



「憲法こわすな」市民と野党の共闘が大きな力に

平和・くらし・まともな政治を求める願い

「安倍9条改憲許さない」の声

全国で1350万筆 大阪で100万筆こえる

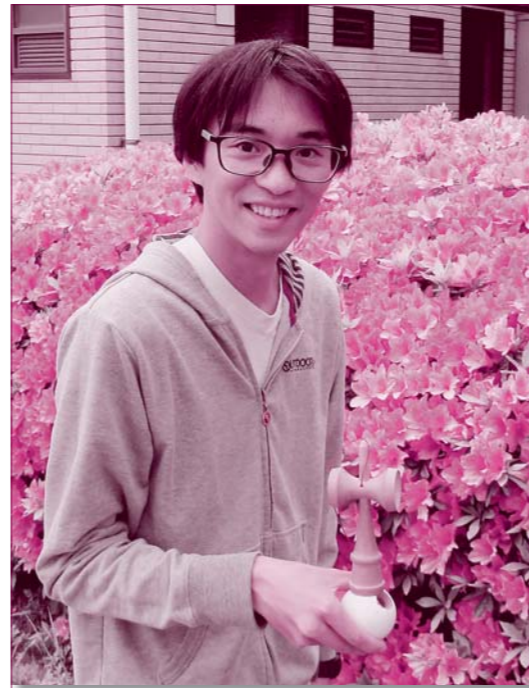
安倍内閣がねらう9条改憲を阻止しようと、5月3日憲法記念日に合わせて集会やデモなどが全国各地で取り込まれました。扇町公園で行われた「安倍9条改憲許さない! 5・3おおさか総がかり集会」は、2万人が集まり大阪自治労連の単組からも多くの仲間が参加しました。主催者の大阪憲法会議幹事長の丹羽徹さん（龍谷大学教授）より、3000万人署名が全国で1350万筆を超えたことと合わせて「急速に運動は広がり『安倍政権は退陣を!』の声と結びついて署名は広がっています。大阪では100万人を超えたところ」と報告されました。



5・3集会後のパレード。自治体労働者として「平和憲法を未来へつなごう」とアピールして歩きました



5月1日第89回大阪メーデー。「憲法を守ろう」と声をあげました



東大阪市職労ちびっこクラブ 指導員労働組合 書記長

あかえだ 赤枝 ゆうほ 祐帆さん (学童保育指導員)

東大阪市内で学童保育指導員(放課後児童クラブ支援員)をして9年目。現在は加納小学校内のちびっこクラブの主任支援員であり、東大阪市職労ちびっこクラブ指導員労働組合書記長の赤枝祐帆さんにお話を聞きました。

※学童保育：厚生労働省は「放課後児童クラブ」
プ、東大阪市の「留守家庭児童育成クラブ」
プ「ちびっこ事業名」の

「子どもたちの間で流行らせていますよ」と、いつもけん玉を持ち歩いている赤枝さん

労働組合や地域の活動を通じて 指導員の身分・労働条件引き上げたい

少年団活動のつながりで学童保育指導員へ

電気工事の仕事をしていたが、そこを退職したところ、つながりのあった現ちびっこクラブ委員長に声をかけられました。また、八尾市内の学童保育に通っていた時の仲間と中学生の時に少年団を立ち上げて6年間活動していましたが、そのこともあり、子どもにかかわる仕事にも関心があったので応募しました。

有償ボランティアからの出発

応募の時にわかってはいましたが、当時の東大阪市の学童保育は、補助金を受けて地域運営委員会が運営していた。指導員は有償ボランティア。労災保険や有給休暇もない状態でした。前の職場も、

自営業で働くルールはあってないようなものでしたが、「市がやっている事業なのに「労働者」として認められていないことっておかしい」と思いました。指導員になって最初の職場で声をかけられてすぐに組合に入りました。縁あって、2年目から書記長をしています。

東大阪市の今年4月から31育成室を(株)シダックス、その他19育成室はそれぞれ地域のNPO法人などへ事業委託して運営しています。

「東大阪放課後ネット」を設立地域に根ざした子どもの居場所づくりへ

一番に望むのは公設公営に戻すことです。当面、子ども一人ひとりの権利を守る運営をするために、「自分たちが事業者になろう」と縄手南



東大阪放課後ネット 4・14トーンチャイムコンサート

地区を拠点に、地域で活動されている元教師や保護者などに声をかけ、昨年12月にNPO法人「東大阪放課後ネット」を設立しました。今年度は選定されませんでした。今年度は選定の事業者選定に向け、子どもの居場所づくりや文化活動などを実践し、地域に根ざした子育て支援活動をすすめています。5月20日には学童保育のあそびを知ってもらう「遊ぼう会」を開催します。